成蹊大学大学院

高度職業人養成コース

（経済経営研究科　博士前期課程）

エントリー型 AO 入学試験

2024 年度 学生募集要項

（学外用）

成蹊大学大学院　経済経営研究科

アドミッションオフィス

成蹊大学大学院経済経営研究科博士前期課程の高度職業人養成コースの「入学者受入れの方針（アドミッションポリシー）・入学者選抜方法指針」は次のとおりです（「教育上の目的」「学位授与の方針（ディプロマポリシー）」「教育課程編成・実施の方針（カリキュラムポリシー）」等についてはホームページでご確認ください）。

入学者受入れの方針（アドミッションポリシー）・入学者選抜方法

「理念」、「教育上の目的」、「教育の目標」及び「学位授与の方針」を踏まえ、本研究科の入学者受入れの方針を以下のとおり定める。

（博士前期課程高度職業人養成コースのみ抜粋）

（ＡＰ１）■求める学生像

博士前期課程　経済学専攻

●高度職業人養成コース

（４）大学卒業までに修得しておくべき十分な基礎的学力を有する人

（５）問題を発見し、その解決手段を企画立案することに興味を持つ人

（６）チームで協力して学修することに興味を持つ人

博士前期課程　経営学専攻

●高度職業人養成コース

（１０）大学卒業までに修得しておくべき十分な基礎的学力を有する人

（１１）問題を発見し、その解決手段を企画立案することに興味を持つ人

（１２）チームで協力して学修することに興味を持つ人

（ＡＰ２）【入学者の選考方針】

経済経営研究科では、以下の視点から、本研究科の「求める学生像」を考慮しつつ入学者の選抜を実施する。

（１）【多様性の確保】

社会人、外国人等の多様な学生の入学を促すため、入学者選抜方法を工夫する。

（２）【公平性の確保】

すべての入学者の選考において、公平性を損なうことがないように、試験結果を客観的基準に基づいて判定することにより、入学者を選抜する。

（３）【基礎的学力の確認】

すべての入学者の選考において、本研究科に入学するにふさわしい基礎的学力が十分に備わっていることを確認の上、入学者を選抜する。

（ＡＰ３）【入学までに修得しておくべき教科・科目等】

博士前期課程　経済学専攻

○求める学生像（４）の「基礎的学力」について

・学部で学修する基礎レベルのミクロ経済学、マクロ経済学を修得していること。

・基礎解析、統計学の基礎を修得していればさらに望ましい。

博士前期課程　経営学専攻

○求める学生像（１０）の「基礎的学力」について

・学部で学修する戦略、組織、財務、会計の各分野に関して基礎レベルの学力を有すること。

・統計学の基礎を修得していればさらに望ましい。

エントリー型ＡＯ入学試験の概要

Ａ　経済経営研究科の基本コンセプトとエントリー型ＡＯ入試の趣旨

経済経営研究科には、経済学専攻と経営学専攻の二つの専攻が設置されています。さらに、それぞれの専攻の博士前期課程には、「研究者養成コース」と「高度職業人養成コース」の二つのコースが設置されています。このうち「高度職業人養成コース」は、従来までの研究者養成を主眼とした大学院とは異なり、実践的な教育により「通用する高度職業人」を養成することを目的としたコースです。したがって、カリキュラムでも国際化や情報化への対応に最大限に配慮し、学際的な講義なども積極的にとり入れています。

このため、入学試験においても、入学希望者の興味や将来の希望を重視し、十分な話し合いの中でミスマッチを防ぐために、エントリー型のアドミッションオフィス（ＡＯ）入試によって学生を募集します。大学院進学相談会やエントリーのプロセスで、自分の進路について十分に検討し、納得した上で出願を行ってください。

Ｂ　高度職業人養成コースのアドミッションポリシー（1 頁参照）

高度職業人養成コースの目的

経済学及び経営学の分野における深い専門的知識及び現代の知識基盤社会を支える広い知的素養を兼ね備えた職業人の育成を目的とします。より具体的には、

○企業経営や人間組織の本質を理解し、財務や戦略などで必要不可欠な分析ツールを修得し、高度職業人として世界に雄飛する人材を育成すること。

○日本および世界全体の経済状況を的確に分析することによって、自分がもっとも興味のある経済問題を発見し、自らの力で解決の道を模索するというプロセスの中で、高度職業人として必要な分析ツールや洞察力を培っていくこと。

高度職業人養成コースの各プログラムの主な特徴

高度職業人養成コース	経済・マネジメントプログラム	経済学、経営学をベースにして経済政策やマネジメント手法の基本を修得し、高度職業人としての基礎を養成するためのプログラムです。
	公共政策プログラム ※2024 年度の募集はありません。	経済学専攻にのみ設けられたプログラムです。特に財政、福祉などの公共政策に関する知識を修得し、政府や地方行政に関する高度な職業に従事する人材の育成を目的としています。
	高度税務プログラム	経営学専攻にのみ設けられたプログラムです。税法、税務に関する高度な知識を修得し、将来税務に関する高度な職業に従事する人材の育成を目的としたプログラムです。

（注）取得する学位が、経済学専攻の場合は修士（経済学）の学位、経営学専攻の場合は修士（経営学）の学位になりますので、経済・マネジメントプログラムの場合は出願時にどちらの専攻を志望するのか選択してください。

Ｃ エントリー型ＡＯ入試の基本的な流れ

エントリー型ＡＯ入試は、経済経営研究科で学修することを強く希望し、大学において経済学、経営学を十分に修得していると認められる者に対して、資格審査と面接（口述試験）によって入学者を選考するものです。基本的には以下のような流れで進めていきます。

大学院進学相談	本研究科への出願にあたって、進路や学修計画に役立つ情報を提供するために、大学院進学相談の機会を設けています。本研究科に入学を希望する人は、なるべく参加するようにしてください。
⇩	
エントリー資格審査	本研究科において、本研究科で学修するための十分な学力を有するかどうかを判断するための審査で、基本的には大学における成績等の学修状況によって審査します。
⇩	
エントリー（出願）	エントリー資格審査において、十分な学力を備えていると認められた人は、エントリー型ＡＯ入学試験に正式に出願することができます。 第１期に一度認定されれば、同年度第２期まで有効です。
⇩	
面接試験	面接による選考が行われます。大学院入学後の学修計画や、修了後の進路、専攻分野に関する学修内容と知識、提出された書類に基づく口述試験などが行われます。筆記試験はありません。
⇩	
合格発表	面接による選考の結果、合格と判定された者には、入学手続書類が送付されます。所定の期日までに入学手続を行ってください。

新型コロナウイルス感染症の影響で、2024 年度選考方法に変更（例えば選考をオンラインで行うなど）の可能性があります。
変更が生じた場合は、入試情報サイト S-NET に随時掲載します。

日程の概要

	第 1 期	第 2 期
大学院進学相談	4 月 10 日(月)、5 月 2 日(火)	10 月 19 日(木)
エントリー資格審査 受付期間	4 月 24 日(月) ～ 5 月 8 日(月)	10 月 20 日(金) ～ 11 月 2 日(木)
エントリー出願期間	5 月 22 日(月) ～ 6 月 2 日(金)	11 月 17 日(金) ～ 11 月 27 日(月)
面接試験	6 月 15 日(木) 13：00	12 月 9 日(土)13：30
合格発表	6 月 27 日(火)	12 月 19 日(火)

1　募集人員

高度職業人養成コース　　若干名

【参考】すべての入試形態による募集人員は、以下のとおりです。

経済学専攻　　6 名

経営学専攻　　10 名

※研究者養成コースの募集はありません。**経済学専攻の**研究者養成コースを希望する人は、一般入学試験を受験してください。

※以下のコース・プログラムは（一般入学試験を含め）2024 年度入学生の募集は行いません。

経済学専攻 高度職業人養成コース 公共政策プログラム

経営学専攻 研究者養成コース

2　エントリー（出願）の資格

以下の、（1）～（2）のいずれかの要件をみたしている者。

（1）日本における修業年限４年以上の大学（成蹊大学を除く）の４年次に在学し、2024 年 3 月までに卒業見込みである者で、３年次終了時点でのＧＰＡ（第２期の場合は４年次の前期までのＧＰＡ）が本学のＧＰＡ算出基準に照らして 2.8 以上の者。

（2）2021 年３月以後に日本における修業年限４年以上の大学（成蹊大学を含む）を卒業した者で、大学卒業時のＧＰＡが本学のＧＰＡ算出基準に照らして 2.8 以上の者。

※１日本国籍を有さず、特別永住者でもない者で、2024 年 4 月 1 日まで在留資格「留学」が認められてない者は第 1 期・第 2 期入試ともにエントリー（出願）できません。

※２上記の要件において、志願者の所属（出身）学部は経済学部、経営学部等である必要はありませんが、大学において経済学または経営学を十分に学修していると本研究科が認めることが必要です。

【参考】エントリーのための成績の目安（本学のＧＰＡ 算出基準）

大学における成績で、以下の換算による ＧＰＡ で 2.8 以上が必要です。
S（100～90 点)、A（89～80 点)、B（79～70 点)、C（69～60 点)、F（59 点以下）

$$GPA=\frac{\text{Ｓの単位数}\times 4+\text{Ａの単位数}\times 3+\text{Ｂの単位数}\times 2+\text{Ｃの単位数}\times 1+\text{Ｆの単位数}\times 0}{\text{総履修登録単位数}}$$

＊成績評価基準がこれと異なる大学の場合は、提出された成績証明書をもとに、本研究科で、上記基準に照らして適宜換算します。

３　エントリー資格審査

出願を希望する者は、必ずエントリー資格審査を受ける必要があります。以下の要領にしたがって審査を受けてください。エントリー資格審査は無料で行っています。

①進学相談会日程

本研究科への出願にあたって、進路や学修計画に役立つ情報を提供するために、大学院進学相談の機会を設けています。質問・相談がある人は、上記「日程の概要」に記載の期間内に g-ao@econ.seikei.ac.jp まで質問、相談事項を送付してください。

② エントリー資格審査の受付期間及び提出先

受付日時：

受付期間：４頁「日程の概要」参照

受付時間：平　日　9：00～11：30、12：30～17：00
　　土曜日　9：00～12：00

受付場所：成蹊大学アドミッションセンター（窓口持参可）

【郵送による提出の場合】

市販の封筒（角２サイズ）を使用し、必ず簡易書留郵便で郵送すること。（受付締切日必着）

書類を窓口に持参する場合は、学園休業日は窓口が閉室されているので、注意してください。

〒180-8633　東京都武蔵野市吉祥寺北町３－３－１
成蹊大学アドミッションセンター
経済経営研究科エントリー型 AO 入試　エントリー資格審査係　宛
TEL：0422-37-3533

③提出書類

エントリー資格審査の際は以下の書類が必要になります。

・資格審査申請書（所定様式）
・所属(出身)大学の卒業証明書または卒業見込証明書（日本語または英語で記載されたもの）
・所属(出身)大学の成績証明書（日本語または英語で記載されたもの）
・住民票（外国籍の者のみ提出（「国籍・地域」「在留資格」「在留期間の満了の日」を明示すること)、受験用の短期滞在査証の者はパスポートのコピー)
・審査結果返送用封筒（市販の長３封筒の表面に自己の住所氏名を明記し、84 円切手を貼付する）
・指導教員（最終出身大学の指導教授など）による推薦書（書式自由、厳封されたもの)。社会人の場合など、指導教授による推薦書を用意するのが難しい場合は、あなたの素質や能力について評価でき

る上司などの推薦書をご提出ください。推薦書の提出が難しい場合には、成蹊大学アドミッションセンターまでご相談ください。

※　入学検定料の納入は、資格審査の時点では必要ありません。

④資格審査後の通知

資格審査の結果は、申請者本人に個別に通知します。

４ エントリー（出願）

資格審査の結果、エントリー資格が認められた者は、必要書類を提出してエントリー（出願）を行ってください。エントリー（出願）した者を対象に、本研究科で入学者の選考を行います。エントリー資格は、第１期に認められたものは同年度第２期まで有効です。

①エントリー（出願）日時と場所

受付日時：

受付期間：４頁「日程の概要」参照

受付時間：平　日　9：00～11：30、12：30～17：00

土曜日　9：00～12：00

受付場所：成蹊大学アドミッションセンター（窓口持参可）

出願の際は、**市販の封筒（角２サイズ）**を準備し、所定の宛名シートを貼付して提出してください。**書類を窓口に持参する場合は、学園休業日は窓口が閉室されているので、注意してください。**郵送の場合は、必ず簡易書留郵便で郵送すること（出願締切日必着）。

②エントリー（出願）に必要な書類

エントリー（出願）の際は以下の書類が必要になります。

・志願票（所定様式）
・志望理由書（所定様式）
・受験票・写真票（所定様式）
・入学検定料振込通知書【大学提出用】（所定様式）
・住所シート（所定様式、自己の住所氏名を記入すること）
・エッセイ

【エッセイ提出要領】
〇テーマ
日本の企業や社会の現状や諸問題に関して、現在自分が興味や関心を持っているものの中から各自が自由にテーマを設定し、それについてエッセイをまとめなさい。文献からの引用と自分の考えとを明確に区別して記述すること。
〇テーマの例（以下はテーマの例示ですが、参考にしてください。）
・少子高齢化社会と行政の役割
・スマートフォンを活用した新しいビジネス
・わが国の地域振興政策の問題点
〇書式
・Ａ４版用紙に、図表等を含めて３枚以上５枚以内（表紙を除く）。
・日本語、横書きで文書作成ソフト等で作成・印字されたもの。
（余白の大きさ、フォントの種類・サイズ、行間等は各自判断してください。）
・表紙にタイトルと氏名を明記すること。

③入学検定料

入学検定料（35,000 円）を銀行窓口で払い込んだ後、窓口より返却された入学検定料振込通知書【大学提出用】を提出してください（必ず日付印が押されていることを確認すること）。

【入学検定料の返還】

出願を受理した後は、原則として払込済の入学検定料は返還しません。ただし、入学検定料の支払い後、出願書類を提出（郵送）せずに出願を取りやめた場合、または重複して支払いをした場合は返還請求ができます。返還額は、納入された入学検定料から、振込手数料を差し引いた額になります。返還請求をする場合は、出願締切日までに本学アドミッションセンターに連絡してください。

５　選考および合格発表

① 選考日時および集合場所

集合日時：４頁「日程の概要」参照　試験開始 10 分前までに集合

集合場所：成蹊大学アドミッションセンター（本館１階）

②選考方法

選考は、面接（口述試験）によって行われます。面接では、大学院入学後の学修計画や、修了後の進路、専攻分野に関する学修内容と知識、提出されたエッセイに基づく口述試験などが行われます。筆記による学力試験はありません。

③合格発表

合格発表日：４頁「日程の概要」参照

発表方法：合格者発表は「合格証」の郵送により行います。合格者には「合格証」を合格者発表日に速達郵便で郵送します。また、合格者発表の補助的な手段として、本学入試情報サイト S-NET で合否を確認することができます。

６　入学手続

入学手続期間：2024 年３月４日（月）～３月１５日（金）

入学手続の詳細は、２月下旬に合格者に別途お知らせします。

○納付金 ＜2023 年度 参考＞

項　目	前　期 (入学手続時)	後　期 (10 月)	年　額
入　学　金	200,000 円	――	200,000 円
授　業　料	260,000 円	260,000 円	520,000 円
施　設　費	50,000 円	50,000 円	100,000 円
設　備　費	10,000 円	10,000 円	20,000 円
合　　計	520,000 円	320,000 円	840,000 円

○奨学金制度

本学大学院学生に対して、次のような奨学金制度があります。

2023 年 4 月現在

制度名	種別	奨学金額	応募資格
成蹊大学大学院奨学金（A 種）	給付	授業料、施設費および設備費の合計額の 2 分の 1	博士後期課程の 2 年次または 3 年次に在学していて、学業・人物ともに優秀な者全員に給付される（＊1）
成蹊大学大学院奨学金（B 種）	給付	授業料、施設費および設備費の合計額の 4 分の 1	博士前期課程の 2 年次に在学していて、学業・人物ともに優秀な者全員に給付される（＊1）
旭硝子奨学金	給付	博士前期　月額 100,000 円 博士後期　月額 120,000 円	博士前期課程 1 年次生（＊2） 博士後期課程 1 年次生（＊2）
エフテック奨学財団奨学金	給付	月額 30,000 円	博士前期課程 1 年次生（＊2） 博士後期課程 1 年次生（＊2）
日本学生支援機構大学院第一種奨学金＜無利子＞	貸与	博士前期　月額　50,000 円・88,000 円 博士後期　月額　80,000 円・122,000 円	大学院生（＊2, ＊3）
日本学生支援機構大学院第二種奨学金＜有利子＞	貸与	月額　50,000 円・80,000 円・100,000 円・130,000 円・150,000 円の中から選択	大学院生（＊2）
成蹊会育英奨学金	貸与	月額　50,000 円（無利子貸与）	大学院博士前期課程 1 年次生（＊2） ※貸与奨学金対象の地方出身者には生活支援制度（月額 3 万円給付）あり
	給付	月額　40,000 円（給付）	

＊1　対象者は最短修業年限までの者で、成蹊大学私費外国人留学生授業料等減免に関する規則による授業料等納付金の減免を受けた者は除く

＊2　応募制の奨学金

＊3「特に優れた業績による奨学金返還免除制度の内定制度」については、学生支援事務室にお問合せください。

○授業科目一覧

（注：すべて 2 単位科目。ただし、補助演習は修了に必要な単位に含めない）

科目区分		授業科目		
演習科目		経済経営基礎演習	クリティカルシンキング	補助演習
		（経済学専攻） 経済課題研究Ⅰ 経済課題研究Ⅱ 経済学上級演習Ⅰ 経済学上級演習Ⅱ	（経営学専攻） 経営課題研究Ⅰ 経営課題研究Ⅱ 経営学上級演習Ⅰ 経営学上級演習Ⅱ	
基本科目		ミクロエコノミクス基礎研究 企業経営基礎研究Ⅰ 日本経済基礎研究	マクロエコノミクス基礎研究 企業経営基礎研究Ⅱ 統計学基礎研究 経済経営史基礎研究	
基幹科目	戦略マーケティングユニット	経営戦略研究 マーケティング研究	戦略支援ツール研究 産業組織と企業戦略	消費者行動研究 特殊研究Ａ
	組織人間ユニット	社会心理学研究 人的資源管理研究	組織行動研究 特殊研究Ｂ	人間情報処理研究
	会計税務ユニット	財務会計研究 租税法基礎研究	管理会計研究 法人税法研究	国際会計 研究特殊研究Ｃ
	数量分析ユニット	データ分析基礎研究 時系列データ分析	エコノメトリクス基礎研究 統計調査研究	多変量データ分析 特殊研究Ｄ
	公共政策ユニット	公共経済学研究 環境マネジメント研究	地方公共政策研究 福祉問題研究	環境問題研究 特殊研究Ｅ
	ファイナンスユニット	資産選択理論研究 現代金融システム研究	コーポレートファイナンス研究 特殊研究Ｆ	証券市場研究
上級理論科目		ミクロエコノミクス研究 上級税務研究Ⅰ	マクロエコノミクス研究 上級税務研究Ⅱ	上級理論研究
実践科目	実習科目	経済経営インターンシップ		
	学際科目	学際分野特殊研究		
国際理解科目		Advanced Media English　International Business Communication Current Topics　Regional Studies Advanced International Studies Seminar Special Topics in International Studies		
自己設計科目		上記の科目のうち、任意の科目から選択		

上記のカリキュラムは一部変更となる場合もあります。

○ 教育補助員制度

成蹊大学では、本学大学院生が教員の指導・助言の下に、学部および博士前期課程における実験・実習･演習等授業科目の教育補助業務に従事することができる制度を設けています。この制度は、本学における教育効果をより一層高めるとともに、大学院生が教育実践の場を経験するための貴重な機会を提供することを目的としています。

2022 年度は 57 名が採用されました。

○ 学会発表等に対する助成

成蹊大学では、本学大学院に在学する学生の研究成果の学会発表および学会参加を奨励し、これにより学術研究の促進を図ることを目的として、次の助成を行っています。

なお、助成金の交付は、学生 1 人につき毎年度 1 回とし、国内で開催される学会の場合、東京都、千葉県、神奈川県および埼玉県である場合は助成の対象となりません。

【学会発表助成】

個人研究または共同研究の成果を国内外で開催される学会で登壇して発表し、または報告する本大学院に在学する学生を対象とし、次の助成金が交付されます。

交通費：往復交通費の実費（25,000 円を限度）

宿泊費：1 泊 7,000 円（2 泊を限度）

なお、国外で開催される学会の場合は、国際航空運賃・宿泊費の総額 70,000 円を限度に助成されます。

【学会参加助成】

国内外で開催される学会に参加する理工学研究科を除く本大学院に在学する学生を対象とし、総額 20,000 円を限度に助成されます。

○ 私費外国人留学生授業料等減免制度

成蹊大学では、私費外国人留学生に対し、授業料、施設費、設備費の合計額を最大 50%減免する制度を設けています。修業年限内であれば、毎年度、授業料等の減免の申請が行えます。

2024 年度　成蹊大学大学院　経済経営研究科博士前期課程
エントリー型 AO 入学試験　資格審査申請書

申請日:　　年　　月　　日

成蹊大学大学院経済経営研究科長　殿

2024 年度　成蹊大学大学院経済経営研究科博士前期課程エントリー型 AO 入学試験
資格審査に必要書類を添えて申請します。

フリガナ		男・女	生 年 月 日
氏　名			年　月　日
国　籍			
現住所	〒　　ー 電話番号:		
Email			
専攻 (該当するものを〇で囲んでください。)	経済学専攻	経営学専攻	
	1. 経済・マネジメントプログラム	1. 経済・マネジメントプログラム 2. 高度税務プログラム	

学歴(外国籍の方は小学校卒業から、日本国籍の方は高校卒業からの学歴を記入してください。)

年	月	卒業
年	月	

職歴等

年	月	

※ この書類に記載された個人情報に関しては、資格審査の際に使用するものであって、それ以外の目的には一切使用いたしません。

2024 年度　成蹊大学大学院　経済経営研究科博士前期課程
エントリー型 AO 入学試験　資格審査申請書

大学院進学後に取り組みたい主たる研究分野（キーワード）　例：マーケティング、地方公共政策など
成蹊大学大学院経済経営研究科博士前期課程へ入学を希望する動機
これまでの経済学または経営学の学修状況(経済学部や経営学部等出身の方は、大学時代に主に取り組んだ学修内容（例：演習や卒業論文など。それ以外の学部出身の方は、これまでの経済学や経営学の学修状況（授業やこれまでに読んだ本など）を具体的に記載してください。）

※ この書類に記載された個人情報に関しては、資格審査の際に使用するものであって、それ以外の目的には一切使用いたしません。

成蹊大学大学院　経済経営研究科　志願票
（エントリー型AO入試）

2024年度

受験番号	

志望プログラムを丸印で囲む	経済経営研究科 博士前期課程 高度職業人養成コース	1. 経済学専攻 経済・マネジメントプログラム 2. 経営学専攻 経済・マネジメントプログラム 3. 経営学専攻 高度税務プログラム

写真貼付
- 上半身脱帽
- 最近3ヶ月以内に撮影のもの
- 縦4cm、横3cm　枠なし
- 全面糊付のこと

フリガナ		男・女
※1 氏名		

生年月日	西暦　　年　　月　　日	国籍	
現住所 電話	〒 電話（　　）		
メールアドレス			
入学資格	年　　月 大学　　学部　　学科　　卒業／卒業見込 大学院　　研究科　　課程／専攻　　修了／修了見込		
本学在学生用	学籍番号		指導教員
大学院入学後に希望する主たる研究題目			

履歴	年　　月	大学　　学部　　入学
	年　　月	大学　　学部　　卒業／卒業見込
	年　　月	
	年　　月	
	年　　月	
職歴	勤務先	
	所在地	
	職種・職名	

上記のとおり相違ありません

年　　月　　日　　氏名

※1 漢字氏名を記入してください。漢字氏名がない場合は、パスポートの記載通りに、ローマ字氏名を、姓(Surname)、名(Given Name)、ミドルネーム(Middle Name)の順で記入してください。

＊出願書類に記載された個人情報に関しては、入学試験実施のために使用するものであって、それ以外の目的には一切使用いたしません。

【注意】

・太枠内はすべて記入すること
・職歴があれば、学歴のあとに記入すること
・履歴欄には、2学部以上卒業の場合はすべて記入すること
・写真は入学が許可された場合、この写真が学生証等の写真になります

志 望 理 由 書

*志望理由やこれから特に力を入れていきたい分野などを自由に書いてください。
*高度職業人養成コースを志願する人は、これまでの学修内容及び修了後の進路希望について記入してください。

受験番号	氏　　名	

＊出願書類に記載された個人情報に関しては、入学試験実施のために使用するものであって、それ以外の目的には一切使用いたしません。

2024年度

成蹊大学大学院　経済経営研究科　専攻

受験票

太枠内を記入すること

該当する番号を〇で囲む	
博士前期課程 高度職業人養成コース	1. 経済学専攻　経済・マネジメントプログラム 2. 経営学専攻　経済・マネジメントプログラム 3. 経営学専攻　高度税務プログラム

受験番号	フリガナ
	氏名
生年月日　　年　　月　　日	

集合日時：募集要項４頁「日程の概要」の面接試験時刻の10分前までに集合してください。

集合場所：成蹊大学アドミッションセンター（本館１階）

きりとってください

2024年度

成蹊大学大学院

経済経営研究科　専攻

写真票

写真貼付

・上半身脱帽
・最近3ヶ月以内に撮影のもの
・縦4cm、横3cm　枠なし
・全面糊付のこと

きりとってください

太枠内を記入すること

該当する番号を〇で囲む	
博士前期課程 高度職業人 養成コース	1. 経済学専攻　経済・マネジメントプログラム 2. 経営学専攻　経済・マネジメントプログラム 3. 経営学専攻　高度税務プログラム

受験番号
フリガナ
氏名
生年月日　　年　　月　　日

きりとってください

（宛名シート）

１８０－８６３３

切手
貼付

東京都武蔵野市吉祥寺北町3-3-1

成蹊大学アドミッションセンター行
（大学院入学志願書在中）

簡易書留

志望課程・専攻	博士　　期課程　　研究科　　専攻
現住所 電話	〒 TEL
氏名	

住 所 シ ー ト
記 入 の 注 意

・①、②、③それぞれの送付先住所を記入してください。

・住所シートは<u>切り離さず</u>このまま提出してください。

・＊は大学記入欄です。

・受験区分や試験時期によって、入学手続書類の送付時期が、合格証の送付時期と異なる場合があります。募集要項をご確認の上、③には受け取れる住所を記入してください。

・送付先住所は国内のみです。

①受験票送付先住所

〒

受験番号＊

切りとらない

フリガナ
氏 名

様

②合格証送付先住所

〒

受験番号＊

切りとらない

フリガナ
氏 名

様

③入学手続書類送付先住所

〒

受験番号＊

切りとらない

フリガナ
氏 名

様

2024年度

入学検定料の納入について

1．この振込用紙の①～③の各票※欄にボールペンで記入のうえ、必ず銀行窓口にて電信扱で振込んでください。
なお、国内の三菱UFJ銀行の本支店から振込む場合は、手数料は不要です。
2．受付銀行からは、領収印の押印された「①入学検定料振込通知書」と「②入学検定料振込金領収書」を必ず受領してください。
3．出願手続の際は、領収印を確認のうえ「①入学検定料振込通知書」を提出してください。振込通知書が提出されていない場合は志願書の受付はできません。また、日付印のないものも無効です。
4．出願を受理した後は、納付した検定料の返還はできません。

大学提出用

2024年度

①入学検定料振込通知書

金　額	￥3500
フリガナ	※
志願者名	※
振込先銀行	三菱UFJ銀行　吉祥寺支店
受　取　人	学校法人 成蹊学園 納付金口

受験番号	

成蹊大学大学院入学検定料として
上記の金額を振込みました。

受付銀行領収印

成蹊大学大学院

振込人切離し

（振込人保存用）

2024年度

②入学検定料振込金領収書

手数料	

依頼日	※　　年　月　日
金　額	￥3500
フリガナ	※
志願者名	※
振込先銀行	三菱UFJ銀行　吉祥寺支店
受　取　人	学校法人 成蹊学園 納付金口

成蹊大学大学院入学検定料として
上記の金額を領収しました。

受付銀行領収印

印紙

成蹊大学大学院

銀行切離し

電　信　扱

③振　込　依　頼　書

依　頼　日	※　　年　月　日				振込指定	電　信　扱		手数料			
振　込　先	三菱UFJ銀行　吉祥寺支店				金　額		￥	3	5	0	0
受取人	預金種目	フツウ	口座番号	1430648	内訳	現　金					
						当手　枚					
						他手　枚					
	口座名	セ　イ　ケ　イ									
		学校法人　成蹊学園　納付金口									

依頼人コードは必ず依頼人名頭部に打電してください

☆自動振込機は、使わないでください。

依頼人（志願者）	依頼人コード	氏　名
	F101623	※（カタカナ）
		※（漢　字）
	※（〒　－　）	
	住所	
	※電話　－　－	

領収印

受付銀行へのお願い

1. 国内の三菱UFJ銀行の本支店から振込む場合は手数料は不要です。
2. ①、②、③票に領収印を押印のうえ、①、②票を振込依頼人にお渡しください。
3. 表示金額を訂正したものは受付けないでください。

成蹊大学大学院